

## グローリーの成長の軌跡

当社グループは、変化する環境や市場のニーズに対応する製品・ソリューションの提供を通じて、社会課題の解決に取り組んでいます。

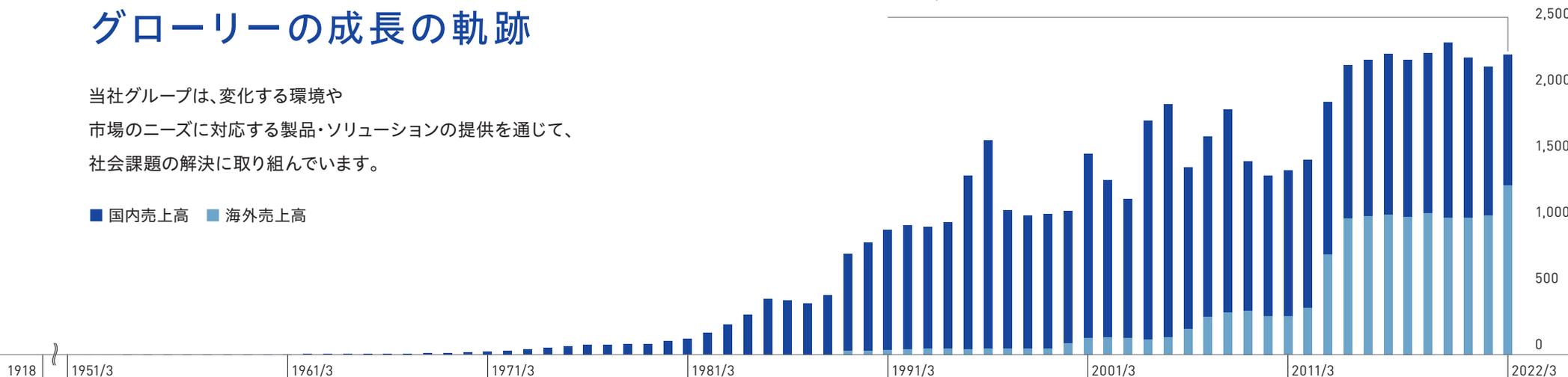
■ 国内売上高 ■ 海外売上高

連結売上高

海外売上高比率

2,265億円 56.4%

(億円)



1918

1950

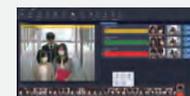
1960

1990

2000

2010

2020



1950  
硬貨計数機(国産第一号)を開発  
▶金銭処理の省力化・高信頼化に貢献

1958  
たばこ販売機(国産第一号)を開発  
▶各種自動販売機の普及に貢献



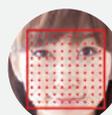
1986  
オープン出納システムを開発  
▶金融機関における業務効率化を追求



1992  
硬貨レジつり銭機(国産第一号)を開発  
▶レジ業務を飛躍的に効率化



2003  
顔認証技術を開発  
▶多様な活用方法により、社会の安全性と利便性の向上に貢献



2011  
キャッシュインフィニティシステムを開発  
▶海外の流通店舗における厳正な現金管理を実現



2017  
ロボットシステムインテグレーション事業を開始  
▶人とロボットの協働環境を創造し、労働力不足解消に貢献



2020  
新ウォークスルー型顔認証システムを開発  
▶認証精度の向上により、安心・安全な社会の実現に貢献

2021  
窓口用紙入出金機を開発  
▶金融機関の来店客自身が現金の入出金を行う、セルフ運用が可能

1918  
国栄機械製作所を創業(現 グローリー株式会社)  
▶電球の製造装置を修理する工場として事業開始



1957  
国栄商事株式会社を設立  
▶販売・アフターサービス体制を強化



1982  
GLORY (U.S.A.) INC. (現 Glory Global Solutions Inc.) を設立  
▶海外向けの販売を開始



1994  
GLORY (PHILIPPINES), INC. を設立  
▶海外における生産体制を確立



2006  
グローリー株式会社に商号変更  
▶製販機能を統合



2012  
Glory Global Solutions Ltd. を設立  
▶海外における保守・販売網を拡大



2020  
Acrelec Group S.A.S. を子会社化  
▶多様な決済手段を海外にも展開



2021  
Revolution Retail Systems, LLC を子会社化  
▶米州におけるリテール製品の導入を加速



製品ソリューションを通じた社会への貢献

会社の歴史